

※第2回臨時議員総会(12月17日)から今回までの主な行事関係を記載。

事業別分類		月日	内容
会議関係	議員総会	12.17 3.26	第2回臨時議員総会・第31回議員全体協議会 第2回通常議員総会
	常議員会	1.19 3.16	第5回常議員会 第6回常議員会
	正副会頭会議	1.4 2.1 3.1 3.12	第13回正副会頭会議 第14回正副会頭会議 第15回正副会頭会議 第16回正副会頭会議
	部会	1月下旬～2月上旬	6部会(書面開催) * 庶業部会は12月中に書面開催。
	委員会	1.26 1.28 1月下旬～2月上旬	第2回情報化推進委員会(オンライン) 第2回環境整備委員会 5委員会(書面開催)
各種事業		12.21 12.24 1.21 2.17 2.22 3.23 3.26	白河市長表敬訪問(会頭・両副会頭・専務・局長・所長) 白河地区警察官友の会感謝状贈呈式(会頭) むつき会研修会 ふくしま県南地元企業説明会2021企業ガイドブック贈呈式(会頭) 第2回白河市内商工会議所・商工会連絡協議会(会頭・両副会頭・専務) 白河地区警察官友の会白河警察署退職者・転任者への記念品贈呈式(会頭) 「小峰城跡」石垣と満開の桜のライトアップ点灯式(会頭)
関係機関	県連	3.2 3.18	第4回幹事会(専務) 福島県内商工会議所中小企業相談所長会議(白河市)
経営改善普及事業		12.23 1.15 1.18	第2回後継者育成セミナー(～2.17 計7回) 消費税インボイス制度対応セミナー 働き方改革セミナー

※期間中、(刊行)会報毎月1日・(検定)珠算・販売士・簿記検定施行・(経改事業)法律相談・毎月第1火曜日、金融相談・毎月第2水曜日、働き方改革相談会・毎週金曜日。

# 白河商工会議所 年間主要行事予定表 (2021 年 3 月～2022 年 3 月)

\* 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、日程等について再検討させていただく可能性があります。(その場合は、随時ご連絡申し上げます)

(2021 年 3 月 23 日現在)

月	所内行事				対外行事			
2021 年 3	1 日(月)	15:30-17:30	第 15 回正副会頭会議	会議所応接室	18 日(木)	14:30-17:00	(日商)通常会員総会	帝国ホテル
	16 日(火)	10:30-12:00	第 6 回常議員会	会議所会議室				
	26 日(金)	15:30-17:30 17:30-20:00	第 2 回通常議員総会 議員懇談会	鹿島がーてんぐ い 〃				
4	1 日(水)	15:00-15:30 15:30-17:30	辞令交付式 第 1 回正副会頭会議	会議所会議室 会議所応接室				
	下旬	17:00-20:00	春の共済・福祉制度キャン ペーン進発式・懇談会	会議所会議室				
5	6 日(木)	15:30-17:30	第 2 回正副会頭会議	会議所応接室	20 日(木)－ 21 日(金)		全国商工会議所専務理 事・事務局長会議	広島
	14 日(金)－ 15 日(土)		東北ブロック総会・東北ブ ロック大会福島しらかわ大 会大懇親会	東京第一ホテル 鹿島がーてんぐ い				
	18 日(火)	10:30-12:00	第 1 回常議員会	会議所会議室				
	26 日(水)	15:30-17:30 17:30-20:00	第 1 回通常議員総会 議員懇談会	鹿島がーてんぐ い 〃				
6	1 日(火)	15:30-17:00	第 3 回正副会頭会議	会議所応接室				
7	1 日(木)	15:30-17:30	第 4 回正副会頭会議	会議所応接室	1 日(木)	15:00-15:50 16:00-16:50 17:00-18:50	(県連)会頭会議 定期総会 福島県経済功労者表彰・ 職員表彰授賞式及び受賞 パーティー	ウエディング・エルティ
	21 日(水)	16:00-16:40 17:00-20:00	優良従業員表彰式 会員交流大会	鹿島がーてんぐ い 〃				
	28 日(水)	15:30-17:00 17:30-20:00	第 2 回常議員会 常議員懇親会	会議所会議室 未定				
7/23(金)－8/8(日)「東京 2020 オリンピック」開催								
8	2 日(月)	15:30-17:30	第 5 回正副会頭会議	会議所応接室				
	27 日(金)	15:00-16:00 16:00-17:30 17:30-20:00	第 1 回臨時議員総会 第 32 回議員全体協議会 議員懇談会	鹿島がーてんぐ い 〃 〃				
8/24(火)－9/5(日)「東京 2020 パラリンピック」開催								
9	1 日(水)	15:30-17:30	第 6 回正副会頭会議	会議所応接室	8 日(水)－ 9 日(木)		(六県連)第 55 回北海道・ 東北 CCI 連絡会議	函館市
	中旬	17:00-20:00	秋の共済・福祉制度キャン ペーン進発式・懇談会	会議所会議室				
	14 日(火)	10:30-12:00	第 3 回常議員会	会議所会議室				
9/17(金)－9/19(日)「白河提灯まつり」開催								
10	1 日(金)	15:30-17:30	第 7 回正副会頭会議	会議所応接室	22 日(金)－ 23 日(土)		全国商工会議所女性連合 会福島全国大会	郡山
11	1 日(月)	15:30-17:30	第 8 回正副会頭会議	会議所応接室				
	19 日(金)	15:30-17:00 17:30-20:00	第 4 回常議員会 常議員懇親会	会議所会議室 未定				
12	1 日(水)	15:30-17:30	第 9 回正副会頭会議	会議所応接室				
	17 日(金)	15:00-16:00 16:00-17:30 17:30-20:00	第 2 回臨時議員総会 第 33 回議員全体協議会 議員懇談会	鹿島がーてんぐ い 〃 〃				
2022 年 1	4 日(火)	10:15-12:00	第 10 回正副会頭会議	会議所応接室				
	18 日(火)	10:30-12:00	第 5 回常議員会	会議所会議室				
	下旬	未定	各委員会・部会開催	会議所会議室				
2	1 日(火)	15:30-17:30	第 11 回正副会頭会議	会議所応接室				
	上旬	未定	各委員会・部会開催	会議所会議室				
	18 日(金)	15:00-17:30 17:30-20:00	部会長・委員長合同会議 部会長・委員長懇親会	鹿島がーてんぐ い 〃				
3	1 日(火)	15:30-17:30	第 12 回正副会頭会議	会議所応接室	17 日(木)	14:30-17:00 17:15-18:30	(日商)通常会員総会 会員懇親会	帝国ホテル 〃
	16 日(水)	10:30-12:00	第 6 回常議員会	会議所会議室				
	25 日(金)	15:30-17:30 17:30-20:00	第 2 回通常議員総会 議員懇談会	鹿島がーてんぐ い 〃				

※今回は、新型コロナの感染拡大防止のため、体育館での一同開催ではなく、参加企業の情報を“冊子”と“特設WEBサイト”を学生に提供する。

### 1. 参加企業数

・企業ガイドブック掲載企業数：60社(うち動画提供企業数28社)

### 2. ガイドブック

地元ではたらく!

ふくしま県南地元企業説明会  
2021

企業ガイドブック



令和3年2月  
ふくしま県南地元企業説明会実行委員会

- ・A5版のハンドブックサイズ
- ・実業、光南、修明、修明鮫川校、塙工業、白河旭の6校の高校生2年生(地元就職を希望する者)に配布提供。
- ・提供数：515部(R3.2.17)



2月17日(水)、富樫校長(白河実業高校)へ贈呈した様子。  
左：高橋副委員長、中央：富樫校長、右：牧野委員長

### 3. WEBサイト

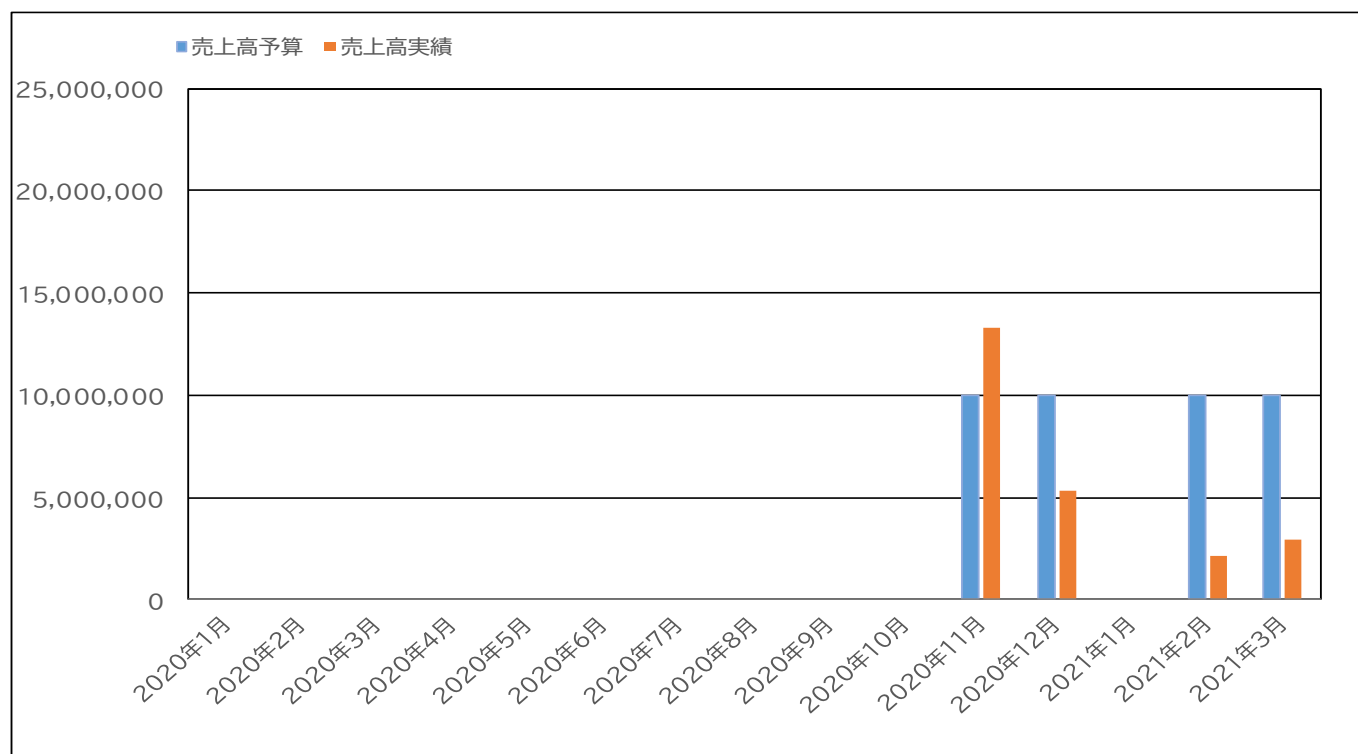
・[WEBサイト](https://co-info.shirakawa-cci.or.jp/)

### 4. 掲載期間

・WEBサイト開設期間 3月～令和3年6月頃まで \*7月1日求人公開

2020年1月～2021年3月 Go To Eat 白河商工会議所 売上一覧表

年月	売上高予算	売上高実績
2020年1月		
2020年2月		
2020年3月		
2020年4月		
2020年5月		
2020年6月		
2020年7月		
2020年8月		
2020年9月		
2020年10月		
2020年11月	10,000,000	13,270,000
2020年12月	10,000,000	5,290,000
2021年1月	0	0
2021年2月	10,000,000	2,100,000
2021年3月	10,000,000	2,900,000
合計	40,000,000	23,560,000



- ・ 割当40,000千円に対し、3月23日までの累計販売金額は、23,560千円。
- ・ 残額16,440千円。

## 【運用変更】

- ・ 食事券販売期間 : 令和3年5月31日まで延長
- ・ 食事券有効期間 : 令和3年6月30日まで延長

- ・ (令和3年3月23日現在)加盟店舗 2,889件(うち、白河市106件)

## 1.事業内容

新型コロナウイルス感染症の影響で利用が大幅に落ち込んでいる飲食店を応援するため、即座の現金収入の確保と利用促進を図ることを目的に、福島県内で飲食業を営む事業者で取り扱うことができる「プレミアム付前払利用券」を発行する。

## 2.販売方法

①取扱店での店頭販売 ②取扱店が利用券に店舗名を記載し、利用者へ販売する

## 3.販売価格・プレミアム率

1枚1,000円。

個人事業主：プレミアム率 20% 法人事業者：プレミアム率 10%

## 4.販売期間・使用期限

**令和3年6月30日(水)までに延長**

## 5.販売店舗(令和3年3月16日現在)

県内1,727店舗 うち白河地域 62店舗

## 6.応援券配布枚数(令和3年3月23日現在)

個人事業主：74,010枚 法人事業者：36,800枚

## 7.換金実績(令和3年3月23日現在)

個人事業主：11,500,600円

法人事業者：2,696,400円

総 額：14,197,000円

期間中加入の事業所

受付期間：2021/1/9～2021/3/12

一般会員 3件

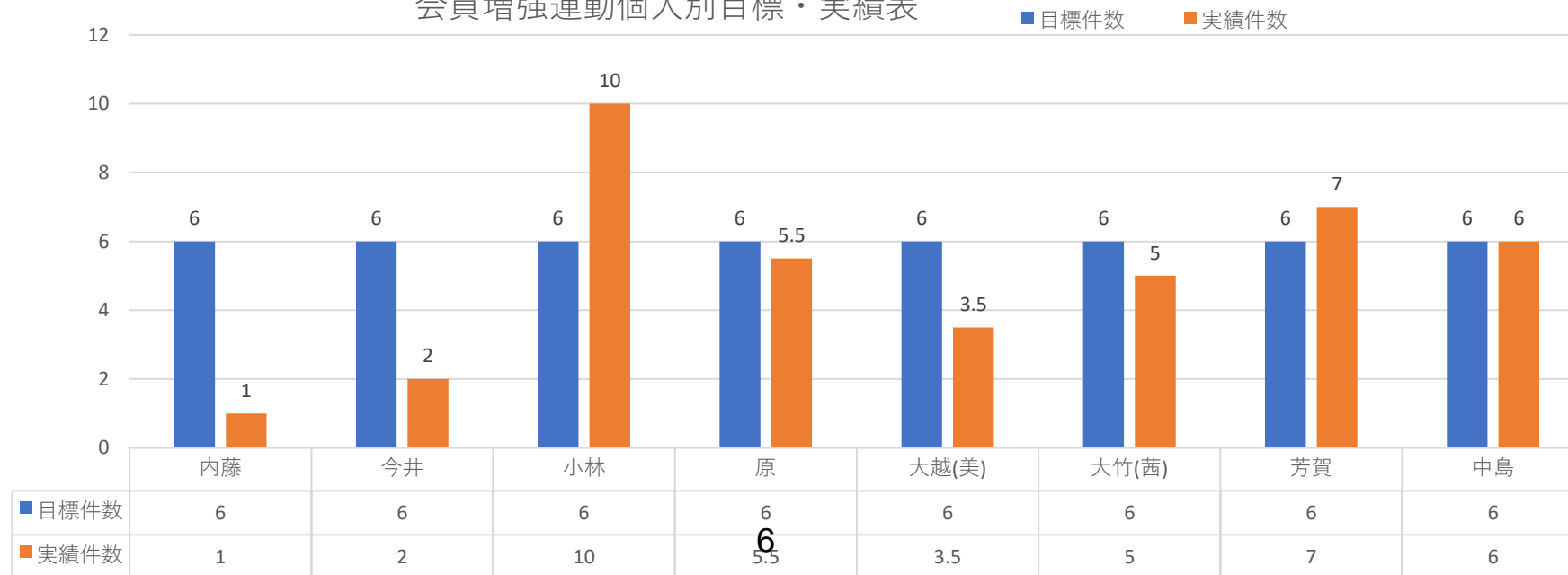
No.	受付日	事業所名	代表者名	住所	業種	口数	所属部会名	入会理由
1	21. 2. 15	佐山建設（株）	ササキ タカシ 佐々木 貴	福島県白河市桜町19	土木工事	5	建設業部会	労働保険事務組合加入
2	21. 2. 16	（株）TK STEEL	タカサキ ミキオ 高崎 幹雄	白河市昭和町38-2	鉄骨工事、鍛冶工事、溶接全般	5	建設業部会	共済制度加入
3	21. 3. 10	（有）エール開発	ヘンミ ヨシ エイ 邊見義栄	白河市大観音前3-1	不動産	5	庶業部会	青年部加入

特別会員 1件

No.	受付日	事業所名	代表者名	住所	業種	口数	所属部会名	入会理由
37	21. 2. 2	（株）L a s i Q	フジタ ゲン 藤田 元	須賀川市本町47	医薬品・化粧品小売業	5	商業部会	会員サービス利用（折込チラシ）

令和2年度加入目標 60件 加入実績40件 達成率66.66%

会員増強運動個人別目標・実績表





1. 改正理由

- 70歳以降の保障ついて要望に応えるため、従来70歳までの加入年齢範囲を80歳までに拡大するもの。
- 保障範囲を拡大するため、従来1口から3口までの加入口数範囲を1口から4口までに拡充するもの。

2. 変更箇所

- 新旧対照表は以下のとおり

改正後	改正前
<p>第1条～第2条（略）</p> <p>（加入資格）</p> <p>第3条 この制度の加入者、白河商工会議所会員事業所の事業主、役員（その家族を含む）及び従業員で、次の要件を備えた者をいう。</p> <p>（1）生命共済</p> <p><u>加入する年の6月1日現在の年齢が14歳6ヶ月を超え70歳6ヶ月までの者で、加入（増口含む）することに同意した者が加入できる。ただし、70歳6ヶ月を超える者は80歳6ヶ月まで2口までを限度とし更新のみできるものとする。なお、加入者は申込日（告知日）現在において、健康で正常に勤務または就業している者で、告知書兼申込書上の加入資格・条件を満たす者とする。</u></p> <p>（2）～（10）略</p> <p>第4条～第14条 略</p>	<p>第1条～第2条（略）</p> <p>（加入資格）</p> <p>第3条 この制度の加入者、白河商工会議所会員事業所の事業主、役員（その家族を含む）及び従業員で、次の要件を備えた者をいう。</p> <p>（1）生命共済</p> <p><u>満14歳6ヶ月を超え70歳5ヶ月までの者とし、効力発生日前日現在において、健康で正常に勤務または就業している者とする。</u></p> <p>（2）～（10）略</p> <p>第4条～第14条 略</p>
<p>附 則</p> <p>（実施の時期）</p> <p><u>1 第3条第1号（生命共済）の改正規定は、令和3年4月1日から実施する。</u></p>	

1. 改正理由
- 加入口数範囲を1口から4口までと拡充したことにより、給付内容を改定するもの。
  - ただし、平成18年4月1日に施行された「保険業法等の一部を改正する法律」(平成17年法律第38号。以下「平成17年改正法という。｣により、一時の給付金支払いが10万円を超えない範囲に改正(経過措置期限2023年3月31日)されたため、今回、一時給付支払いが10万円を超えない範囲での規定に改めるもの。

2. 変更箇所
- 新旧対照表は以下のとおり

改正後	改正前
<div>別表1 見舞金・祝金給付内容</div> <div>〈見舞金・祝金の給付内容〉</div> <div>●病気による入院見舞金(3日以上25日限度) 1口1,000円 2口2,000円 3口3,000円 4口4,000円(1日につき)</div> <div>●事故による通院見舞金(5日以上25日限度) 1口1,000円 2口2,000円 3口3,000円 4口4,000円(1日につき)</div> <div>●結婚祝金(加入者および配偶者の出産) 1口10,000円 2口15,000円 3口20,000円 4口25,000円</div> <div>●出産祝金 1口10,000円 2口15,000円 3口20,000円 4口25,000円</div> <div>●育児育英見舞金 (略)</div> <div>●家族災害死亡見舞金 (略)</div> <div>〈給付ができない場合〉 略</div> <div>〈用語の定義〉 略</div> <div>別表2 見舞金・祝金給付請求書類 略</div>	<div>別表1 見舞金・祝金給付内容</div> <div>〈見舞金・祝金の給付内容〉</div> <div>●病気による入院見舞金(3日以上30日限度) 1口1,200円 2口2,400円 3口3,600円(1日につき)</div> <div>●事故による通院見舞金(5日以上30日限度) 1口1,500円 2口3,000円 3口4,500円(1日につき)</div> <div>●結婚祝金(加入者および配偶者の出産) 1口10,000円 2口15,000円 3口20,000円</div> <div>●出産祝金 1口10,000円 2口15,000円 3口20,000円</div> <div>●育児育英見舞金 (略)</div> <div>●家族災害死亡見舞金 (略)</div> <div>〈給付ができない場合〉 略</div> <div>〈用語の定義〉 略</div> <div>別表2 見舞金・祝金給付請求書類 略</div>
<div>附 則</div> <div>(実施の時期)</div> <div>1 別表1の改正規定は、令和3年4月1日から実施する。</div>	



1. 改正趣旨

- 福島県人事委員会勧告に準じ、期末手当の支給月数が変更されるため、改定するもの。

2. 改正の内容

- 期末手当関係

期末手当の支給割合を次の表のとおり改正する。(令和2年12月1日適用)

**\*年間支給月数を0.05月分引き下げ。(4.45月分→4.40月分)**

	6月期	12月期	年間支給割合	備考
現行	2.225月	2.225月	4.45月	
令和2年度	2.225月 (支給済み)	<u>2.175月</u>	<u>4.40月</u> (▲0.05月)	令和2年 12月1日適用
令和3年度以降	<u>2.2月</u>	<u>2.2月</u>	<u>4.40月</u>	

3. 施行期日

- 本規則の一部改正(第22条期末手当)は、令和3年1月19日から施行し、令和2年12月1日から適用する。



新卒

あんどう ときや  
**安藤 瞬也** (21歳・男性)

- ・ 福島県須賀川市 出身
- ・ 郡山高校 卒
- ・ 秋田大学国際資源学部国際資源学科 卒業見込
- ・ 保有資格:自動車免許



中途

こばり こうき  
**小針 光紀** (37歳・男性)

- ・ 福島県西白河郡西郷村 出身
- ・ 白河高校 卒
- ・ 日本大学法学部法律学科 卒
- ・ 保有資格:自動車免許、アンチエイジングアドバイザー
- ・ 法律関係の仕事に従事



新卒

こばやし ふみたか  
**小林 史恭** (22歳・男性)

- ・ 福島県白河市 出身
- ・ 帝京安積高校 卒
- ・ 帝京大学経済学部経済学科 卒業見込
- ・ 保有資格:自動車免許、日商簿記検定2級、会社決算アナリスト

職員年齢層表  
令和3年1月1日現在

男性		年代	女性	
		55～59		
		50～54		
		45～49		
13年9ヵ月	43歳	所長(経)	35歳	1年9ヵ月
18年9ヵ月	42歳	事務局長	35歳	1年9ヵ月
		35～39		
8年9ヵ月	33歳	副主査(補)	31歳	1年9ヵ月
7年9ヵ月	32歳	係長(経)	30歳	2年9ヵ月
3年9ヵ月	26歳	主事(出)	29歳	2年9ヵ月
		25～29		
		20～24		
5		合計	4	

経…経営指導員  
補…補助員  
出…出向

職員

9 名

▼全職員

平均年齢 33.4 歳  
男性AVE 35.2 歳  
女性AVE 31.3 歳

➡  
10

職員年齢層表  
令和3年4月1日現在

男性		年代	女性	
		55～59		
		50～54		
		45～49		
14年0ヵ月	43歳	所長(経)	35歳	2年0ヵ月
19年0ヵ月	42歳	事務局長	35歳	2年0ヵ月
0年0ヵ月	37歳	内定者	35歳	2年0ヵ月
		35～39		
9年0ヵ月	33歳	副主査(補)	31歳	2年0ヵ月
8年0ヵ月	32歳	係長(経)	30歳	3年0ヵ月
4年0ヵ月	26歳	主事(出)	29歳	3年0ヵ月
		25～29		
0年0ヵ月	22歳	内定者		
0年0ヵ月	22歳	内定者		
8		合計	4	

経…経営指導員  
補…補助員  
出…出向

職員

12 名

▼全職員

平均年齢 31.8 歳  
男性AVE 32.1 歳  
女性AVE 31.3 歳

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は「白河市敬老会」が中止となったため、商品券については、9月中旬より対象者に順次郵送等で交付されました。

## 1. 有効期間

令和2年9月1日(火)～令和3年1月31日(日)【5ヶ月間】

## 2. 発行総額

17,468千円  
【75歳以上の方 8,734人に2千円分(@500円券×4枚)支給】

## 3. 加盟店数

244店  
(旧白河市180店、表郷地区22店、大信地区18店、東地区24店)

## 4. 換金率

90.3%(R1年度 91.5%、前年比△1.2%) 【菓子券】56.8%



▲商品券デザイン



▲菓子券デザイン

小規模事業者等が地域の商工会議所または商工会の助言等を受けて経営計画を策定し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3を補助します。

採択率：29.3%（全国平均） 15社中8社 53%（当所支援）

No	事業者名	事業名	補助対象経費合計	補助金交付申請額	採否
1	農産品販売業	6次化商品の自社ECサイトと情報発信で新規顧客開拓	1,173,500	880,125	○
2	コンサルタント業	非対面型コンサルサービス構築と会議ツールによる営業支援の実現	1,323,500	992,625	○
3	サービス業	高次元の物理療法を用いた非接触型診療による新規顧客獲得事業	1,873,190	1,000,000	○
4	サービス業	ホームページ予約システム・EC機能導入等による販路拡大	1,590,000	1,000,000	○
5	建築サービス業	ホームページ開設、除草体制強化による新規顧客獲得	1,380,000	1,000,000	○
6	建築業	リフォーム業界初！各種保険・補助金・対応オンライン見積り	1,500,000	1,000,000	○
7	製造小売業	オンラインサービス事業の拡充による販路開拓	1,922,580	1,000,000	○
8	飲食業	子供向け新メニュー開発と新規開拓で売上増進	739,500	554,625	○
合計			11,502,270	7,427,375	8件/15件

「経営発達支援計画」に基づき実施する小規模事業者の経営分析、事業計画の策定、需要開拓などに要する経費が補助されるものです。

1. 補助金額 3,319,120円

## 2. 事業内容

### ①事業計画策定支援

- ・事業計画策定支援セミナー ・後継者育成セミナー
- ・経営支援基幹システム(BIZミル)の導入

### ②事業計画策定後の実施支援

- ・専門家派遣による支援

### ③新たな需要の開拓に寄与する事業

- ・写真撮影実践講座 ・YouTube集客セミナー
- ・Googleビジネス販促セミナー ・通販サイト作成セミナー

### ④経営指導員等の支援能力向上

- ・販路開拓戦略立案支援研修 ・事業計画作成支援セミナー ・チラシ作成研修



▲後継者育成セミナーの様子



# 経営課題・販売促進に関する アンケート調査報告書<概要版>

令和2年度 白河商工会議所

白河市の地域経済を支える事業者は、「需要の低下」、「売上の減少」、「経営者の高齢化による事業承継」等の問題に直面しており、経営を持続的に行うための経営課題の解決が必要となっている。また、現在は新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者も多い。

そこで、白河市の事業者に景況感や経営上の問題点に関するアンケート調査を実施する。

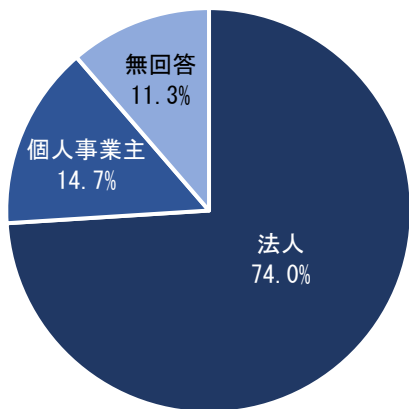
収集した情報は、事業者に提供するだけでなく、商工会議所として事業者に対する効果的な支援策の立案や、事業者の事業計画策定支援等の基礎資料として活用する。

## アンケート調査概要

調査時期	令和 3年 1月22日～ 2月 5日
調査対象	市内中小企業
調査方法	郵送配布 - メール・FAX等による回収
回答数・回収率	150票・13.2%

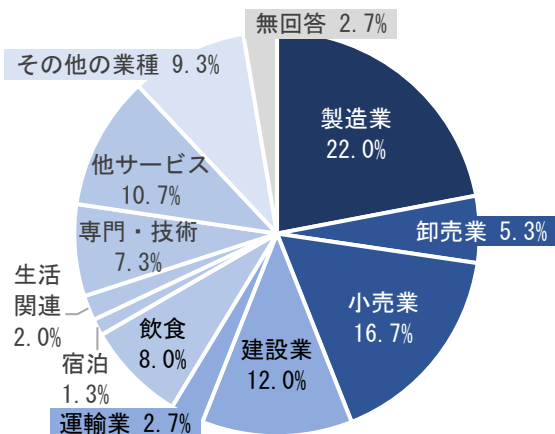
## 回答者の属性

### 事業形態



	件数	%
法人	111	74.0%
個人事業主	22	14.7%
無回答	17	11.3%
合計	150	100.0%

### 業種



	件数	%
製造業	33	22.0%
卸売業	8	5.3%
小売業	25	16.7%
建設業	18	12.0%
運輸業	4	2.7%
飲食サービス業	12	8.0%
情報通信業	0	0.0%
宿泊業	2	1.3%
生活関連サービス業	3	2.0%
専門・技術サービス業	11	7.3%
その他のサービス業	16	10.7%
その他の業種	14	9.3%
無回答	4	2.7%
合計	150	100.0%

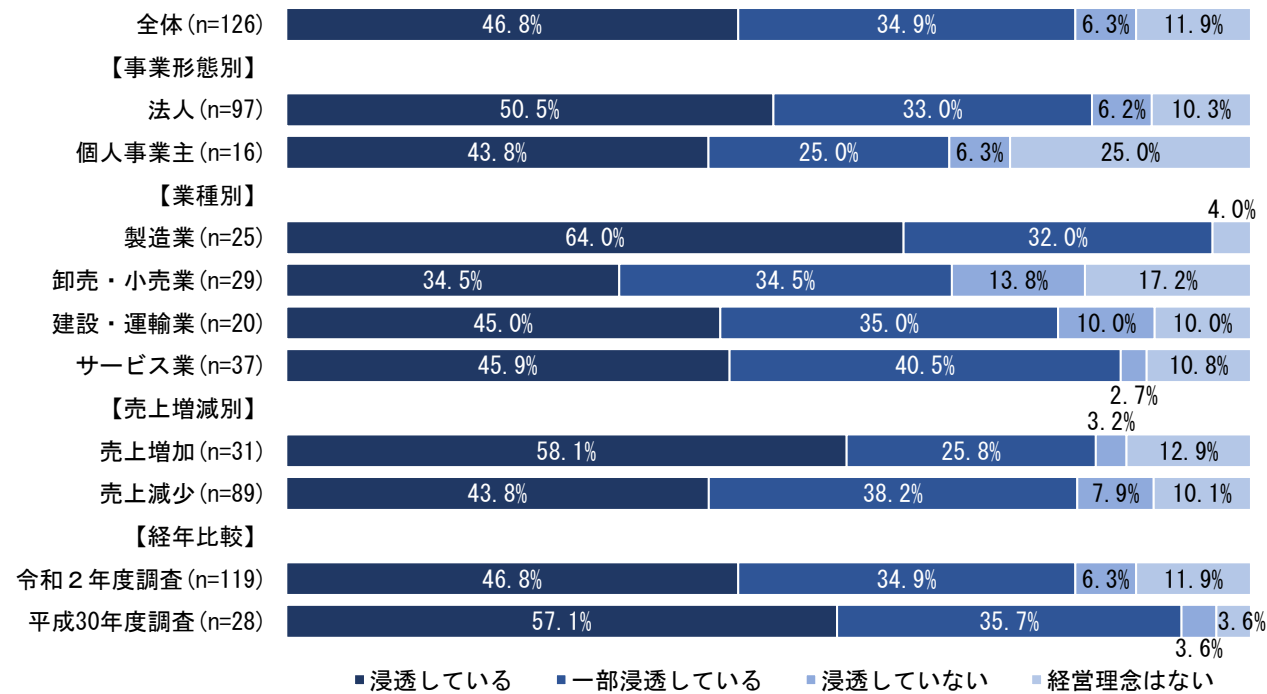


経営理念の有無/浸透状況

経営理念の有無/浸透状況では、「浸透している」が46.8%、「一部浸透している」が34.9%となっており、これらを合わせた『浸透』は約8割（81.7%）となっている。ほとんどの事業者において経営理念が浸透していることが読み取れる。

事業形態別では『浸透』は、法人（83.5%）が個人事業主（68.8%）より高くなっている。

業種別では『浸透』は、製造業（96.0%）が最も高く、サービス業（86.4%）、建設・運輸業（80.0%）、卸売・小売業（69.0%）の順に続いている。



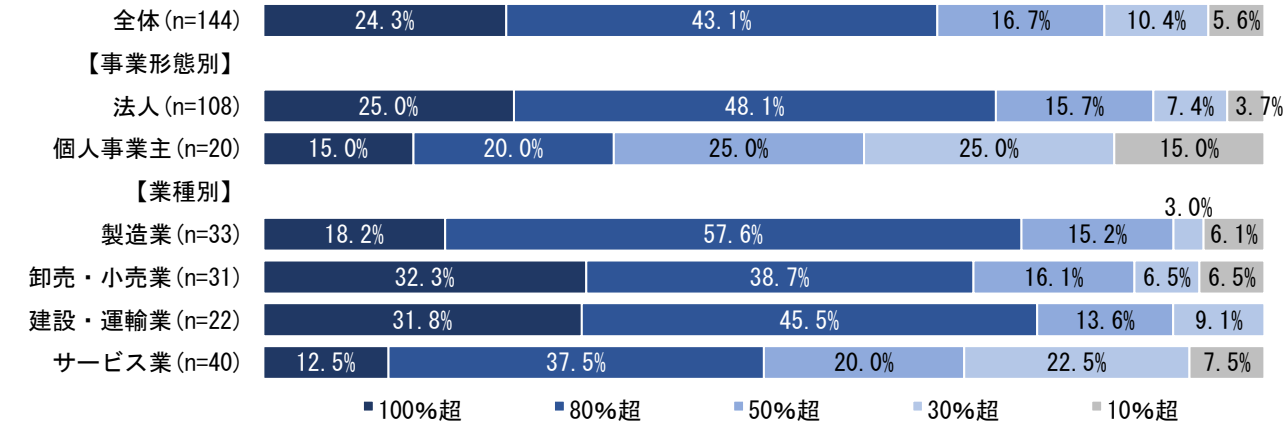
景況感について（売上高）

売上高（前年同期比）をみると、「100%超」が24.3%、「80%超」が43.1%、「50%超」が16.7%、「30%超」が10.4%、「10%超」が5.6%となっている。

上記を言い換えると、「売上高増加」が24.3%、「2割弱減少」が43.1%、「2～5割減少」が16.7%、「5割以上減少」が16.0%となる。売上高が2割弱減少している事業者が最も多いことが読み取れる。

事業形態別では、個人事業主の方が法人より、売上高が減少している事業者の割合が高い。また、売上高の減少率も高くなっている。

業種別では、特にサービス業において売上高の減少率が高くなっている。



経営課題について

現在の経営課題では、「新たな商圈・顧客・販路の開拓」が44.0%と最も高く、「人材確保」が42.0%、「業務の効率化」が34.7%と続いている。

経年比較では、「業務の効率化」が上位3位（平成30年度調査では上位4位）に順位を上げている。

	全体 n=150	売上増 n=35	売上減 n=109	R2 n=150	H30 n=36
新たな商圈・顧客・販路の開拓	44.0%	40.0%	45.0%	44.0%	52.8%
人材確保	42.0%	51.4%	39.4%	42.0%	52.8%
業務の効率化	34.7%	45.7%	32.1%	34.7%	38.9%
既存の商圈・顧客・販路との関係強化	29.3%	40.0%	25.7%	29.3%	47.2%
新型コロナウイルス感染症対策・対応	23.3%	14.3%	25.7%	23.3%	—
商圈・顧客ニーズの把握	19.3%	17.1%	19.3%	19.3%	13.9%
新製品・サービスの開発	18.0%	17.1%	19.3%	18.0%	11.1%
製品・サービスのPR活動や自社の知名度向上	16.7%	20.0%	14.7%	16.7%	22.2%
I Tの利活用	14.0%	14.3%	11.9%	14.0%	2.8%
既存の製品・サービスの改善	11.3%	17.1%	10.1%	11.3%	19.4%
運転・設備資金の確保	10.7%	2.9%	12.8%	10.7%	8.3%
事業承継・廃業・M & A	9.3%	2.9%	11.9%	9.3%	11.1%
自社の強みの把握・活用	8.0%	2.9%	10.1%	8.0%	11.1%
その他	2.0%	2.9%	1.8%	2.0%	0.0%

経営課題の解決に向け現在取り組んでいる／考えている対策では、「人材の確保・育成」が39.8%と最も高く、「販路開拓」が28.8%と続いている。

事業形態別では、個人事業主で「商品・サービスの開発・提供」が61.5%と高くなっている。

経年比較では、「技術開発・生産性向上」や「I Tによる業務効率化」が平成30年度調査と比較して高い割合となっている。

	全体 n=118	法人 n=90	個人 n=13	製造 n=29	卸売・小売 n=25	建設・運輸 n=19	サービス n=30
人材の確保・育成	39.8%	42.2%	23.1%	31.0%	44.0%	73.7%	23.3%
販路開拓	28.8%	35.6%	0.0%	34.5%	36.0%	26.3%	13.3%
商品・サービスの開発・提供	23.7%	21.1%	61.5%	37.9%	24.0%	10.5%	30.0%
技術開発・生産性向上	23.7%	21.1%	23.1%	41.4%	8.0%	21.1%	20.0%
I Tによる業務効率化	23.7%	27.8%	7.7%	20.7%	12.0%	47.4%	20.0%
設備投資	18.6%	16.7%	15.4%	20.7%	8.0%	26.3%	13.3%
新規事業展開・事業転換	16.9%	15.6%	30.8%	3.4%	16.0%	10.5%	30.0%
後継者の育成	16.9%	17.8%	23.1%	20.7%	12.0%	26.3%	13.3%
インターネット販売	7.6%	7.8%	15.4%	6.9%	24.0%	0.0%	3.3%
その他	3.4%	1.1%	15.4%	0.0%	4.0%	0.0%	6.7%

	全体 n=118	売上増 n=33	売上減 n=81	R2 n=118	H30 n=32
人材の確保・育成	39.8%	57.6%	32.1%	39.8%	25.0%
販路開拓	28.8%	30.3%	28.4%	28.8%	18.8%
商品・サービスの開発・提供	23.7%	18.2%	23.5%	23.7%	21.9%
技術開発・生産性向上	23.7%	30.3%	18.5%	23.7%	6.3%
I Tによる業務効率化	23.7%	39.4%	17.3%	23.7%	6.3%
設備投資	18.6%	27.3%	14.8%	18.6%	9.4%
新規事業展開・事業転換	16.9%	9.1%	19.8%	16.9%	3.1%
後継者の育成	16.9%	21.2%	14.8%	16.9%	6.3%
インターネット販売	7.6%	3.0%	9.9%	7.6%	3.1%
その他	3.4%	3.0%	3.7%	3.4%	0.0%

## 経営上の相談機関について

経営上の相談機関では、「税理士・公認会計士」が58.0%と最も高く、「金融機関」が23.1%、「商工会議所」と「社員・従業員」がそれぞれ16.1%と続いている。

事業形態別では、法人は「税理士・公認会計士」、個人事業主は「商工会議所」が最も高くなっている。個人事業主にとって、商工会議所が経営の相談相手として重要な存在であることが読み取れる。

	全体 n=143	法人 n=105	個人 n=22	製造 n=32	卸・ 小売 n=29	建設・ 運輸 n=21	サービス n=43
税理士・公認会計士	58.0%	63.8%	27.3%	56.3%	58.6%	66.7%	51.2%
金融機関	23.1%	27.6%	4.5%	28.1%	20.7%	33.3%	18.6%
商工会議所	16.1%	10.5%	40.9%	15.6%	10.3%	9.5%	25.6%
社員・従業員	16.1%	18.1%	13.6%	9.4%	10.3%	19.0%	23.3%
中小企業診断士・コンサルタント	14.0%	13.3%	9.1%	25.0%	6.9%	9.5%	11.6%
先代社長や会社OB	8.4%	8.6%	4.5%	15.6%	3.4%	4.8%	11.6%
公的支援機関	5.6%	5.7%	4.5%	15.6%	0.0%	0.0%	4.7%
相談していない	14.7%	10.5%	36.4%	9.4%	24.1%	14.3%	16.3%
その他	8.4%	7.6%	9.1%	6.3%	6.9%	4.8%	16.3%

## 販路開拓・販売促進について

実施している販売促進・PRの中で、売上拡大に効果があったものでは、「自社のホームページ」が50.4%と最も高く、「チラシの配布」が25.6%、「SNS（twitter、Facebookなど）」が21.5%と続いている。

事業形態別では、法人は「自社のホームページ」、個人事業主は「SNS（twitter、Facebookなど）」が最も高く、インターネットを活用した販売促進が有効であることが読み取れる。

業種別では、製造業、卸売・小売業、建設・運輸業は「自社のホームページ」、サービス業は「SNS（twitter、Facebookなど）」が最も高くなっている。

	全体 n=121	法人 n=88	個人 n=19	製造 n=24	卸売・ 小売 n=29	建設・ 運輸 n=14	サービス n=38
自社のホームページ	50.4%	58.0%	10.5%	58.3%	58.6%	78.6%	31.6%
チラシの配布	25.6%	27.3%	21.1%	4.2%	48.3%	14.3%	15.8%
SNS（twitter、Facebookなど）	21.5%	18.2%	47.4%	16.7%	10.3%	21.4%	36.8%
ダイレクトメールの送付	18.2%	21.6%	0.0%	12.5%	24.1%	14.3%	18.4%
タウン誌・雑誌等への広告	15.7%	13.6%	21.1%	20.8%	6.9%	21.4%	21.1%
看板・のぼり旗	15.7%	11.4%	31.6%	8.3%	13.8%	7.1%	21.1%
物産展・展示会へ出展	10.7%	14.8%	0.0%	37.5%	10.3%	7.1%	0.0%
インターネットの広告	9.1%	9.1%	5.3%	8.3%	10.3%	7.1%	2.6%
呼び込み	8.3%	9.1%	5.3%	4.2%	20.7%	0.0%	7.9%
包装紙・紙袋	4.1%	3.4%	5.3%	0.0%	13.8%	0.0%	2.6%
その他	19.0%	18.2%	31.6%	25.0%	10.3%	28.6%	23.7%

# 新型コロナウイルス感染症の拡大について

新型コロナウイルス感染症の経営への影響では、「売上・受注の減少」が67.4%と最も高く、「営業活動等（出張・会議）に支障が発生している」が45.7%、「顧客数の減少」が38.0%、「資金繰りの悪化」が24.0%と続いている。

	全体 n=129	製造 n=31	卸売・ 小売 n=28	建設・ 運輸 n=21	サー ビス n=36
売上・受注の減少	67.4%	74.2%	78.6%	42.9%	75.0%
営業活動等（出張・会議）に支障が発生している	45.7%	54.8%	46.4%	52.4%	25.0%
顧客数の減少	38.0%	22.6%	42.9%	23.8%	61.1%
資金繰りの悪化	24.0%	22.6%	17.9%	14.3%	38.9%
発注企業の生産縮小・中止に伴う受注キャンセル	10.1%	6.5%	17.9%	19.0%	5.6%
宿泊・飲食・施設等のキャンセル	9.3%	0.0%	0.0%	4.8%	27.8%
発注企業の生産縮小・中止による原材料・製品・部品の供給停滞	8.5%	6.5%	14.3%	14.3%	2.8%
仕入先変更に伴う調達コストの上昇	6.2%	6.5%	10.7%	4.8%	2.8%
取引先からの支払遅延、回収条件の変更	3.9%	3.2%	3.6%	4.8%	5.6%
その他	5.4%	9.7%	3.6%	0.0%	8.3%

必要としている支援策では、「感染者発生時の対応・対応策の支援」が41.1%と最も高く、「税の猶予・減免」が30.6%、「雇用調整助成金の制度拡充・延長」が25.8%と続いている。

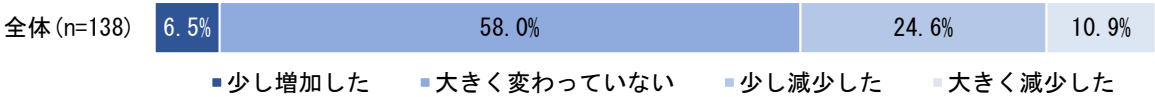
	全体 n=124	法人 n=90	個人 n=20	製造 n=23	卸売・ 小売 n=26	建設・ 運輸 n=21	サー ビス n=39
感染者発生時の対応・対策等の支援	41.1%	44.4%	20.0%	52.2%	38.5%	52.4%	30.8%
税の猶予・減免	30.6%	31.1%	25.0%	34.8%	30.8%	23.8%	28.2%
雇用調整助成金の制度拡充・延長	25.8%	26.7%	10.0%	34.8%	19.2%	28.6%	25.6%
運転資金等の融資制度の拡充	22.6%	23.3%	20.0%	30.4%	11.5%	23.8%	25.6%
借入金返済の猶予、利子・保証料の減免	21.8%	18.9%	30.0%	26.1%	7.7%	9.5%	38.5%
販路開拓支援	20.2%	23.3%	20.0%	21.7%	34.6%	19.0%	10.3%
固定費（家賃等）への支援	18.5%	12.2%	35.0%	13.0%	15.4%	4.8%	30.8%
休業補償	16.9%	11.1%	35.0%	21.7%	3.8%	4.8%	30.8%
感染防止用品の調達支援	16.9%	15.6%	25.0%	26.1%	19.2%	9.5%	15.4%
商品券・食事券等の消費活動活性化策	14.5%	10.0%	30.0%	4.3%	26.9%	4.8%	20.5%
テレワーク導入支援	4.8%	6.7%	0.0%	8.7%	3.8%	4.8%	2.6%
その他	3.2%	3.3%	5.0%	0.0%	7.7%	0.0%	5.1%

新型コロナウイルス感染症対策として実行・検討している事業上の対策では、「営業日・営業時間の短縮」が44.1%と最も高くなっている。

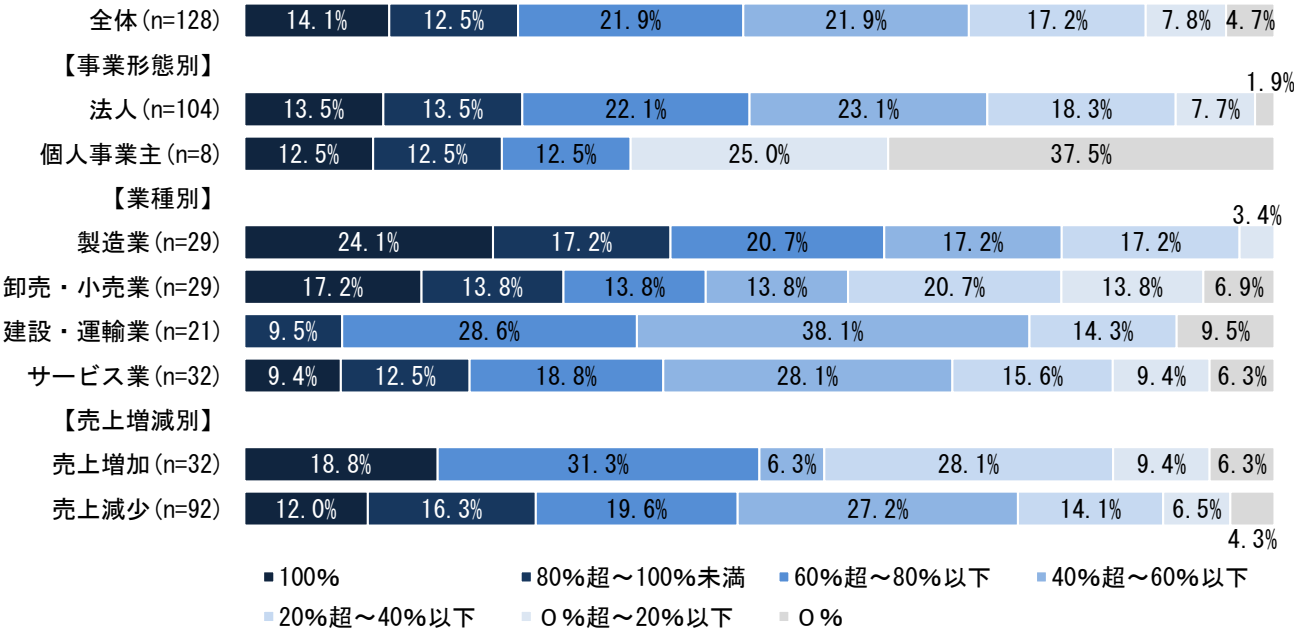
	全体 n=93	法人 n=71	個人 n=16	製造 n=19	卸売・ 小売 n=25	建設・ 運輸 n=12	サー ビス n=28
営業日・営業時間の短縮	44.1%	39.4%	56.3%	26.3%	44.0%	25.0%	60.7%
コロナウイルス対策製品の新規開発・販路拡大	18.3%	21.1%	12.5%	5.3%	36.0%	8.3%	14.3%
事業所・店舗の休業・閉鎖	14.0%	11.3%	18.8%	21.1%	4.0%	0.0%	25.0%
生産の縮小・停止	14.0%	16.9%	6.3%	36.8%	4.0%	0.0%	10.7%
外出自粛に合わせたテイクアウト事業	10.8%	7.0%	31.3%	5.3%	4.0%	8.3%	25.0%
代替調達及び国内での調達確保	7.5%	9.9%	0.0%	5.3%	12.0%	16.7%	0.0%
国内（または日本人）向けの事業強化	5.4%	5.6%	0.0%	5.3%	8.0%	16.7%	0.0%
物流ルートの変更	4.3%	5.6%	0.0%	0.0%	16.0%	0.0%	0.0%
その他	18.3%	16.9%	25.0%	21.1%	12.0%	25.0%	17.9%

# 働き方改革について

過去1年間と比較した1ヵ月あたりの正社員の時間外労働時間では、「少し増加した」が6.5%、「大きく変わっていない」が58.0%、「少し減少した」が24.6%、「大きく減少した」が10.9%と続いている。



過去1年間における正社員の年次有給休暇の平均取得率をみると、「60%超～80%以下」と「40%超～60%以下」がそれぞれ21.9%と最も高く、「20%超～40%以下」が17.2%と続いている。事業形態別では、個人事業主より法人の取得率が高い傾向にある。業種別では、製造業で取得率が高くなっている。



同一労働同一賃金（改正パートタイム労働法）法の認知度をみると、「知っている」が84.4%と、8割を超えている。



同一労働同一賃金への対応状況をみると、「既に対応完了」が約3割（29.4%）と最も高く、「対応中・これから対応する」が12.7%、「対応を検討中」が19.8%、「対応する必要がない」が21.4%、「対応が必要か不明」が16.7%となっている。





本アンケートは、新型コロナウイルス感染症の影響下にて実施された。

そこで、新型コロナウイルスによる影響を中心に総括をまとめ、今の市内事業者の状況や、それに伴い必要とされている支援を明確化させる。

## 1. 約76%の事業者が前年同期比で売上減少

売上高（前年同期比）をみると、前年同期比で売上高が増加した事業者は24.3%、減少した事業者は75.7%となっている。減少幅では「2割弱」が43.1%と高い割合を占めている。

業種別では、サービス業において87.5%が売上高減少となっており、特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることがわかる。

## 2. 「新たな商圏・顧客・販路の開拓」や「業務効率化」を経営課題とする事業者が多い

現在の経営課題では、「新たな商圏・顧客・販路の開拓」が44.0%と最も高くなっている。新型コロナウイルス感染症拡大のなかで、既存の取引先・顧客との取引だけでは十分な売上が確保できず、新たな取引先・顧客を獲得したいと考えていることが読み取れる。

また、経年比較では、「業務の効率化」が上位3位（平成30年度調査では上位4位）に順位を上げており、新型コロナウイルス感染症で売上拡大が十分でないなかで、業務を効率化させ利益を確保したいという事業者の思いが推測できる。

## 3. 「新たな商圏・顧客・販路の開拓」への販売促進ではインターネットの活用が有効

実施している販売促進・PRの中で、売上拡大に効果があったものを事業形態別にみると、法人は「自社のホームページ」、個人事業主は「SNS（twitter、Facebookなど）」が最も高く、インターネットを活用した販売促進が有効であることが読み取れる。

## 4. 個人事業主でビジネスモデルの転換や新商品開発等に意欲的な事業者が多い

経営課題の解決に向け現在取り組んでいる／考えている対策を事業形態別にみると、個人事業主は「商品・サービスの開発・提供」が最も高く、「新規事業展開・事業転換」が続いている。ビジネスモデルの転換や新商品開発等に意欲的な事業者が多いことが読み取れる。

また、経年比較をみると、「技術開発・生産性向上」や「ITによる業務効率化」が平成30年度調査と比較して高い割合となっている。ITによる業務効率化等に対しても意識が高まっていることが読み取れる。

## 5. 新型コロナウイルス感染症の拡大により新たな事業機会を見出そうとする事業者もみられる

新型コロナウイルス感染症対策として実行・検討している事業上の対策を業種別にみると、卸売・小売業で「コロナウイルス対策製品の新規開発・販路拡大」（36.0%）、サービス業で「外出自粛に合わせたテイクアウト事業」（25.0%）みられる点が特徴的である。新型コロナウイルス感染症の拡大をビジネスチャンスと捉え、新たな事業展開を志向する事業者も多くみられる。

## 6. 新型コロナウイルスの感染者発生時の対応・対策等の支援が求められている

新型コロナウイルス感染症拡大に対し、必要としている支援策では、「感染者発生時の対応・対応策の支援」が41.1%と最も高くなっている。金銭的な支援よりも、まずは感染者が発生したときの対応についての支援が求められていることが読み取れる。

## 7. 正社員の時間外労働時間は減少している

過去1年間と比較した1ヵ月あたりの正社員の時間外労働時間では、「少し増加した」が6.5%、「大きく変わっていない」が58.0%、「少し減少した」が24.6%、「大きく減少した」が10.9%と続いている。「少し減少した」と「大きく減少した」を合わせた『減少した』は35.5%となっており、全体としては時間外労働時間が減少していることが読み取れる。



## 令和3年度体制について

### 【三役】

会長	菊地一寛
副会長	鈴木佳祐 有賀裕二郎 和知健明
専務理事	吉見優一郎
監事	鈴木一暁 高木豊和
顧問	鈴木裕哉 安澤明宏 鈴木一暁 富山強 沼田健

### 【委員会】

総務・広報委員会	委員長	伊東和雄
地域活性委員会	委員長	松本泰季
資質向上委員会	委員長	石塚健二
未来交流委員会	委員長	齋藤俊輔
政策提言企画室	室長	市川勤

白河商工会議所青年部 令和3年度テーマ

## 【未来共創】

夢を育み、己を創り地域を作れ！

### 第39回東北ブロック大会福島しらかわ大会第2部の開催

日 時:令和3年5月15日 7:00～

参加対象:東北ブロック内商工会議所青年部会員と日本商工会議所青年部会員及び商工会議所職員  
東北ブロック内商工会議所青年部OB会員と日本商工会議所青年部OB会員

会 場:下記、各会場

#### ◇分科会◇

##### ◆ 第1分科会

YEGオープンしらかわ大会決戦の時～旅をする。そこにホールがあるならば～

場 所:グランディ那須白河ゴルフクラブ

##### ◆ 第2分科会

ダルライザー映画鑑賞『 RISE 』～ ダルライザーThe Movie ～

場 所:白河文化交流館コミネス 小ホール

##### ◆ 第3分科会

白河「食の細道」コース

場所:市内

##### ◆ 第4分科会

歴史・文化の街「渋沢栄一ゆかりの地に行く」コース

場所:市内

##### ◆ 第5分科会

東北最強ラッキーアイテム!「白河だるま絵付け体験」コース

場所:市内

#### ◇交 流 会◇ 分散交流会

日 時:2021年5月15日(土) 開 場:16:00 開宴:17:00

会 場:鹿島ガーデンヴィラ・東京第一ホテル新白河 他

内 容:新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から分散交流会といたします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況に鑑み中止・変更とさせていただく場合があります。